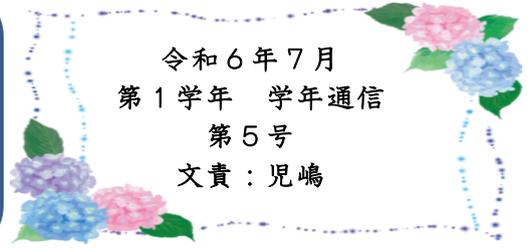
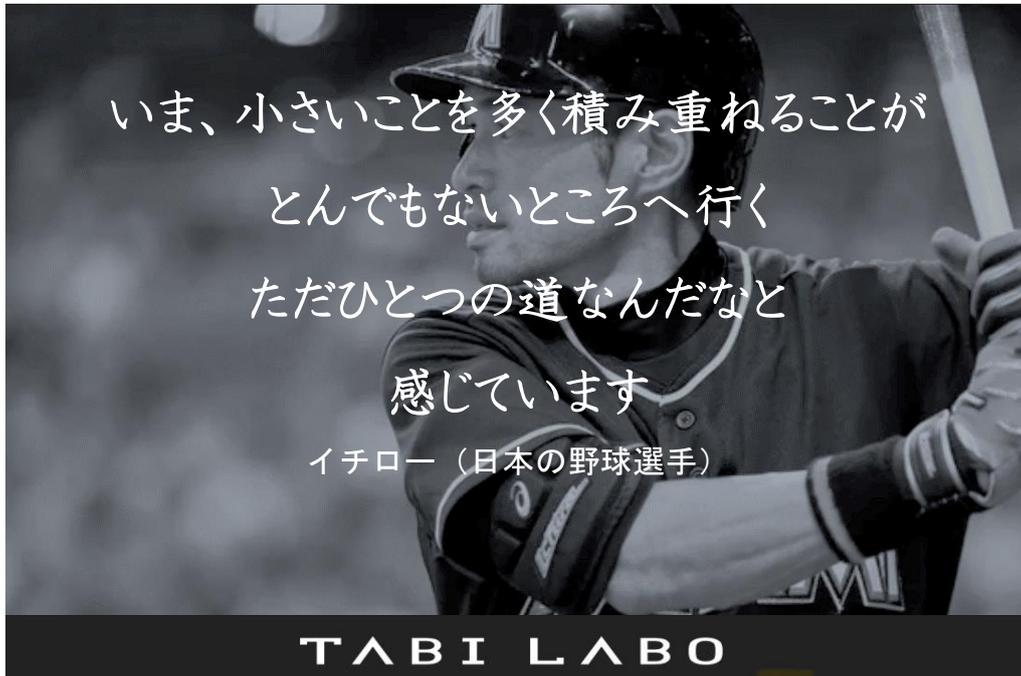




令和6年7月
第1学年 学年通信
第5号
文責：児嶋



小さいことを積み重ねる



あなたが4月からできるようになったことはどんなことですか？

靴のかかとをそろえる。自分から挨拶する。名札を付けて生活する。カバンの紐がはみ出ないようにロッカーを整頓する。8：00までに登校する。時計を見て生活する。敬語で話す。シューズを忘れずに持ち帰る。期日までに提出物を出す。「北中チャレンジ」で満点を取る。家庭学習に取り組む。係や委員会の仕事に責任をもって取り組む。好き嫌いせず給食を食べる。一生懸命に清掃する。授業中に挙手をする。仲間のよさを見つけて泰斗賞を書く。自分の力で登下校する。…

これらの多くは、小さいことかもしれません。でも、そんな小さいことを積み重ねてきたからこそ、成長した今があります。成長できたのは、それだけ「チャレンジ」したということ。あなたががんばったから、できるようになったのです。そんながんばりや成長した自分を思いっきり褒めてあげてください。

さて、夏休みでは、あなたはどんなことを「積み重ね」ますか？それを、どうやって「積み重ね」ていきますか？自分自身をコントロールし、小さい積み重ねを大切にする夏休みにしましょう。さらに成長したあなたに会えるのを、私たちは楽しみにしています。